



本社前のベンチ

ベンチ設置しました

本社前の道路は、歩道が整備されているため、毎日ウォーキングや散歩される方が多く通られます。やはり高齢者の方が多く、本社から30mほど離れた私の自宅の道路との境の段に、腰掛けて休まれている姿をよく見かけていました。

そんな折、事務の河野さんが「会社の前にベンチを置いたらどうかね」と声を上げたので、早速ホームセンターで2脚購入した次第です。とはいえ、ただ置いただけなら盗まれる恐れもあるので、里さんが土間のコンクリートにしっかりと固定してくれました。

ご近所の方で、本社の前をお通りの際はお気軽に“一休み”して下さい。(啓)

★イベント案内★

①大竹ゆめタウンリフォームフェア

日程：4月20日(土)・21日(日) 10:00~16:00

恒例の、大竹ゆめタウンでリフォームフェアを開催します。もちろん、キッチン・トイレ・ユニットバスなど新商品も勢揃い! スタッフ一同、皆様のお越しをお待ちしております。詳しくは、同封のチラシをご覧ください。

②ゲイナンハウス廿日市店 7周年イベント

日程：6月下旬 会場：廿日市店(予定)

皆様方に喜ばれる企画を、宮本店長が考え中です!

お待ち
しています!



西村大竹店店長

排水桝の点検

左の写真は、毎年行っている排水桝の清掃に伺ったお宅の防臭桝です。白っぽい物が浮いているのが見えるでしょうか?これは、排水ますの中で固まった、台所から流れ出た油分です。15年位前までに建てられた住宅の排水桝は器具で防臭せずに、排水桝で防臭していたため、左の写真のように防臭桝には油分が固まってしまい、詰まりの原因となります。また、排水桝の近くに植木などがあると、その木の根が排水桝の中まで侵入して成長し、詰まりの原因となることもあります。

悪質業者が「排水管の清掃」を言って来たという話を聞きますが、排水管は樹脂管ですから、基本的に掃除の必要はありません。

排水桝は一年に一度程度で構いませんので、開けて点検しましょう。(啓)



300φの防臭桝、油分が固まっています。見やすくするため、防臭用のエルボは外しています

「住まいの困った」は
ゲイナンハウス
大竹店・廿日市店共に

フリー
ダイヤル

0120-505-375

ホームページ
アドレス

<http://www.geinan-house.co.jp>

最後までお読みいただき有難うございました、次回は7月の予定です。(啓)
*尚、この「住みいる通信」がご不要の方はご一報願います。送付を停止いたします。



いつもお世話になっている皆様へ

住みいる通信

H25.4



今年の春は例年よりも駆け足でやって来たようで、あれよあれよと言う間に桜が満開になってしまいました。皆さんお変わりございませんでしょうか?

さて、今年に入ってから読書にハマっています。事の発端は、家内が人から「読んだらいいよ!」と勧められた「永遠の0」を読み、生まれて初めて本を読んで涙してしまいました。

この「永遠の0」を書いた百田尚樹さんの新しい本が話題になっていると聞き、早速取り寄せて読んでみると、石油会社「出光興産」の創始者「出光佐三」の人生を書いた本でした。戦前の苦しい時代に生まれ、人並み以上に努力し、働き、社員を家族のように大事にし、そして会社が成長すると業界や行政から圧力をかけられるも、決して妥協することなく「消費者のために」を貫き通した生き方に感銘を受け、私とは業界も、もちろん規模も違いますが「妥協しない経営」の大事さを教えられました。

早いもので、経営のバトンを受けて10年経ちました。皆様のご支援のおかげで何とか今に至ることができたこと、心より感謝申し上げます。しかしながら、私たちを取り巻く経営環境は急速に変化しています。生物が環境に合わせて進化してきたように、私たちも変化に合わせて進化しなければ生き残ることはできません。

「妥協しない経営」つまり、私たちが「地域に求められる企業」としてあり続けるために、「変えてはならない事」を堅持し、「変わらなくてはならない事」をしっかりと見極め、社員一同頑張りたいと思います。

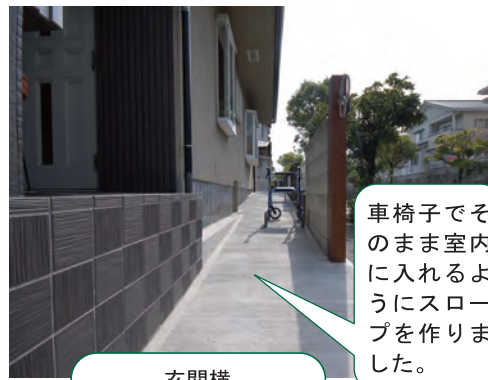
読書はいいですね!その後、浅田次郎の「壬生義士伝」を読んで、また涙…。年を取った証拠ですかね?涙もろくなったんでしょうか。お蔭で、浅田次郎の本を読み続けてます。そんなオススメの本があれば教えてください。(啓)



河野

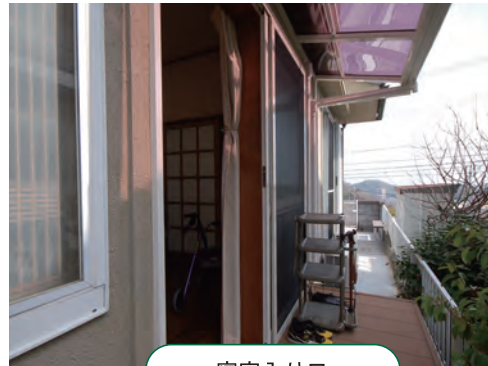


M様邸大規模改修現場報告 「バリアフリーリフォーム」 お母様との同居に併せて!



玄関横

車椅子でそのまま室内に入れるようにスロープを作りました。



寝室入り口

廿日市市宮園での築25年のお住まいのリフォーム事例です。今回のリフォームは、82歳になるお母様との同居に併せて、車椅子での生活ができるように一階部分を大規模に改修させていただきました。

今回のリフォームのポイントは

- ①外から寝室まで車椅子で移動できる
玄関横から寝室まで10m以上のスロープを作成
- ②室内をバリアフリーに
室内も車椅子で移動できるように、段差を解消し、トイレの入口も三枚引き戸にして開口部を広く
- ③断熱改修で快適に
天井裏と床下に断熱材を「ローイング」工法で施工、夏の日射熱を遮り、冬の床下からの熱損失を防ぎます
- ④床暖房で快適に
20畳の広いLDKにフィルム状の床暖房を施工。寒い冬も床からの輻射熱でポカポカです。

・施工面積： 71.3m²(21.6坪)

・工期： 34日間



廊下奥、トイレ3枚引戸



3枚引戸なので広く開きます



和室を寝室に



LDK床暖房用ヒーター施工
既存のフローリングの上に施工



広いLDKも床暖房でポカポカです

完工検査に伺った日はまだ肌寒い日でしたが、床暖房だけの暖房でもLDKはポカポカでした。写真にはありませんが、LDKの外にウッドデッキを作り、そこからの眺めは最高。ご高齢のお母様が快適に暮らしていただけば何よりです。(啓)

ゲイナハウス 旅行記

その1

行って来ました社内旅行 「有馬温泉・姫路城」 温泉と歴史ロマンの旅

今年は、1月末に有馬温泉へ社内旅行に行って来ました。有馬温泉と言えば日本最古の温泉と言われ、太閤秀吉が湯治に通ったと言われていた名湯です。今年も女性陣の都合が合わず、男ばかりの旅となってしまい、行きの車中は酒で盛り上がるも、帰りの車中は飲み疲れてグッタリと言ういつもの旅行でした。帰りに寄った明石の「魚の棚」で食べた「タコ刺し」さすが本場だけあって、これまで食べたタコと違い、柔らかくて美味しかったです。板前さんに「何でこのタコはこんなに柔らかいの?」と聞くと、「企業秘密」だと言われてしまいました。残念～



改修中の姫路城。肝心のお城は写真のようにすっぽりと覆われていましたが、身近に工事が見学できました。

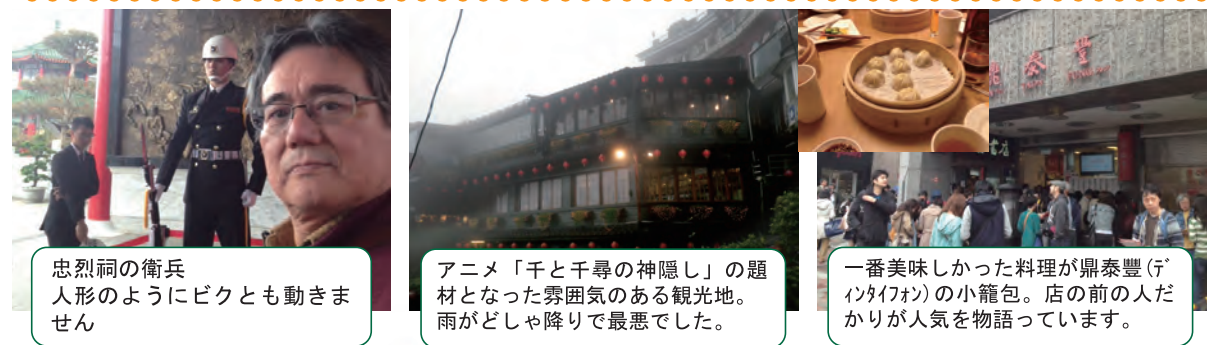
夕食は「神戸牛のすき焼き」。みんな食べるのに一生懸命で、ぜんぜん酒が進みません。こんなに酒を飲まない宴会は初めて!

明石「魚の棚」で本場「明石焼き」。何か物足りない食べ物でしたね・・・

その2

取引先の旅行で 台湾へ(初めてです)

数年前、メーカーの表彰で宮本君が台湾に行きましたが、2月後半に今回は私(河野)が行って来ました。尖閣問題もあり、台湾の人は中国をどう思っているのか大変興味がありましたので、台湾人のガイドさんや在台湾の日本人の方など話を聞いてきました。総じて、台湾の人は歴史的背景から、親日の方が多かったですが、中国人の旅行者が年800万人以上で、日本人の1.5倍も来ているそうで、経済的には切っても切れない関係にあることも分りました。やはり、行ってみなげりや分かりませんね。



忠烈祠の衛兵
人形のようにビクとも動きません

アニメ「千と千尋の神隠し」の題材となった雰囲気のある観光地。雨がどしゃ降り最悪でした。

一番美味しかった料理が鼎泰豊(ディンタイフォン)の小籠包。店の前の人だかりが人気を物語っています。

やはり社内旅行はチームワークを保つには欠かせない行事ですね! 来年はどこに連れて行ってくれるか楽しみです。えっと、今年の幹事は誰?

台湾には徴兵制度があるそうで、「忠烈祠」の衛兵もその若い兵士です。日本にいと国際関係は他人事のようですが、台湾という身近な国でも出かけてみると感ずる事も多くありました。(啓)